

立川市立小学校教科用図書選定検討委員会 検討結果

種目名 【 特別の教科 道徳 】

教科名 【 特別の教科 道徳 】

A 内容の選択 (資料の新鮮度、内容のおさえ方、学習活動の多様性、個人差及び地域差への配慮)

東京書籍	学校図書	教育出版	光村図書出版
<p>【資料の新鮮度】</p> <ul style="list-style-type: none"> これまでの教材と新しい教材とのバランスが良い。 <p>【内容の押さえ方】</p> <ul style="list-style-type: none"> 情報モラルは、家の人と考えるような扱いになっている。 子どもが考えやすいように学習の流れが示されている。 <p>【学習活動の多様性】</p> <ul style="list-style-type: none"> 役割演技ができる教材や歌が載っていて多様な活動ができる教材がある。 <p>【個人差及び地域差への配慮】</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域教材「タマソン川」や玉川上水の記載がある(多摩地区)。 他教科との関連が分かりやすく一覧で見られるページがある。 	<p>【資料の新鮮度】</p> <ul style="list-style-type: none"> 全学年ともオリンピック・パラリンピック関連教材や、実在の人物から生き方を学ぶ教材がある。 情報モラル資料がどの学年も2つずつある。 <p>【内容の押さえ方】</p> <ul style="list-style-type: none"> 絵本を元にした読み物資料が多く、読書にもつながる。 同じ内容項目の学習をして、考えを広げるページがある。 <p>【学習活動の多様性】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「話し合い活動コラム」がある。 <p>【個人差及び地域差への配慮】</p> <ul style="list-style-type: none"> 震災を扱った教材がある。 	<p>【資料の新鮮度】</p> <ul style="list-style-type: none"> 高学年は、実在の人物を扱った教材が多い。 新しい教材が多く掲載されている。 <p>【内容の押さえ方】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「学びの手引き」の選択ができる。 新しい教材がある。 発問が多く掲載されている。 <p>【学習活動の多様性】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「書きましよう」「やってみよう」、役割演技のコーナーがある。 <p>【個人差及び地域差への配慮】</p>	<p>【資料の新鮮度】</p> <ul style="list-style-type: none"> 新しい読み物資料や児童の作品が入っている。 人権に関する教材やオリンピック・パラリンピックの教材がある。 <p>【内容の押さえ方】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「考えよう」のコーナーに1時間の発問の流れが掲載されている。 <p>【学習活動の多様性】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「考えよう」「つなげよう」のコーナーがある。 <p>【個人差及び地域差への配慮】</p>

日本文教出版	光文書院	学研教育みらい	廣済堂あかつき
<p>【資料の新鮮度】</p> <ul style="list-style-type: none"> オリンピックやノーベル賞等最新の教材がある(高学年)。 <p>【内容の押さえ方】</p> <ul style="list-style-type: none"> いじめ防止を意図した教材が多い。 <p>【学習活動の多様性】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「考えてみよう」「学習の手引き」で主発問が示されている。 <p>【個人差及び地域差への配慮】</p>	<p>【資料の新鮮度】</p> <ul style="list-style-type: none"> オリンピック・パラリンピック教材を含め新しい教材が多い。 情報モラル教材がある。 <p>【内容の押さえ方】</p> <ul style="list-style-type: none"> いじめ防止を意図した教材が多い。 <p>【学習活動の多様性】</p> <ul style="list-style-type: none"> 欄外にも発問的なものが示されている。 漫画的な教材が多く取り上げられている。 <p>【個人差及び地域差への配慮】</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域教材として、玉川上水がコラムで取り上げられている。 	<p>【資料の新鮮度】</p> <ul style="list-style-type: none"> 全学年オリンピック・パラリンピックの教材が入っている。 <p>【内容の押さえ方】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「深めよう」で考えの深め方を示している。 「やってみよう」「広げよう」のコーナーがある。 家の人からのメッセージを書くページがある。 <p>【学習活動の多様性】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「考えよう」で主発問が示されている。 <p>【個人差及び地域差への配慮】</p>	<p>【資料の新鮮度】</p> <ul style="list-style-type: none"> オリンピック・パラリンピック教材は、最新の人物を取り上げている。 <p>【内容の押さえ方】</p> <ul style="list-style-type: none"> 内容項目への考えを深めるコラムがある。 <p>【学習活動の多様性】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「考えよう」「話し合おう」でねらいや主発問、学習の広げ方が示されている。 <p>【個人差及び地域差への配慮】</p>

B 構成・分量（系統性、関連性、発達段階への配慮、精粗の程度、分量）

東京書籍	学校図書	教育出版	光村図書出版
<p>【系統性】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防災、自然等の教材が多い。 <p>【関連性】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・季節に合った教材扱いである。 ・「つながる」「広がる」のページで、他教科との関連が分かる。 <p>【発達段階への配慮】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1年生の教材のカタカナには、ルビが振ってある。 <p>【精粗の程度】</p> <p>【分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・35時間ぴったりの教材である。 ・補助資料のページがある。 	<p>【系統性】</p> <p>【関連性】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・季節にあった教材（題材）の配列である。 <p>【発達段階への配慮】</p> <p>【精粗の程度】</p> <p>【分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・35時間＋余剰の教材がある。 	<p>【系統性】</p> <p>【関連性】</p> <p>【発達段階への配慮】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・低学年の教材にはルビがある。 <p>【精粗の程度】</p> <p>【分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・35時間ぴったりの教材である。 	<p>【系統性】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一年間を通して内容項目を段階的に追っている。 ・月ごとに学習する内容が示されている。 <p>【関連性】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「つなげよう」で同じ内容項目の学習や他教科との関連が示されている。 <p>【発達段階への配慮】</p> <p>【精粗の程度】</p> <p>【分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・35時間＋付録の教材がある。

日本文教出版	光文書院	学研教育みらい	廣済堂あかつき
<p>【系統性】</p> <p>【関連性】</p> <p>【発達段階への配慮】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教材によって文字の大きさが違う。 ・役割演技や話し合いの仕方など、考えを深める手だてが写真等で具体的に示されている。 <p>【精粗の程度】</p> <p>【分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・35時間＋余剰の教材がある。 	<p>【系統性】</p> <p>【関連性】</p> <p>【発達段階への配慮】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科書の使い方やノートの例が示されている。 <p>【精粗の程度】</p> <p>【分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・40点の読み物教材がある。 ・「学びの足あと」で授業記録を書く構成である。 	<p>【系統性】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いのちについての学習が重点になっている。 <p>【関連性】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・他教科等との関連が示されている。 <p>【発達段階への配慮】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報モラルで、会話の具体例が取り上げられている。 <p>【精粗の程度】</p> <p>【分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・35時間ぴったりの教材である。 	<p>【系統性】</p> <p>【関連性】</p> <p>【発達段階への配慮】</p> <p>【精粗の程度】</p> <p>【分量】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・35時間＋余剰の教材がある。

C 表記・表現（文字、語句、語法、文体、記号、式、図形等の一貫性及び明確さ）

東京書籍	学校図書	教育出版	光村図書出版
<p>【一貫性】</p> <p>【明確さ】</p> <ul style="list-style-type: none"> 文字のフォントがはっきりしている。 「これから1年間で学ぶこと」や各教材に、内容項目が明記されている。 	<p>【一貫性】</p> <p>【明確さ】</p> <ul style="list-style-type: none"> 文字の大きさや写真が適切である。 	<p>【一貫性】</p> <ul style="list-style-type: none"> 教材によって文字のサイズが違う。 <p>【明確さ】</p> <ul style="list-style-type: none"> 目次や各教材に、内容項目が児童に分かりやすい言葉で書かれている。 	<p>【一貫性】</p> <p>【明確さ】</p> <ul style="list-style-type: none"> 内容項目が分かりやすく明記されている。 比較的の文字が小さい。

日本文教出版	光文書院	学研教育みらい	廣済堂あかつき
<p>【一貫性】</p> <ul style="list-style-type: none"> 文字が大きい。 挿絵の傾向が統一されていない。 写真が多い。 <p>【明確さ】</p> <ul style="list-style-type: none"> 教材のタイトルの近くにどの内容項目についてかが記号で示されている。 ルビがある。 	<p>【一貫性】</p> <ul style="list-style-type: none"> フォントが統一されている（中・高学年）。 <p>【明確さ】</p> <ul style="list-style-type: none"> 記号で4つの内容項目を表し、色分けされている。 1～3年まで、教材の文章にルビがある。 	<p>【一貫性】</p> <ul style="list-style-type: none"> 文字が大きいと細かいフォントである。 <p>【明確さ】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「豊かな心を育てよう」のページに内容項目が表記されている。 写真が大きい。 挿絵が今風のマンガタッチである。 低学年はカタカナにもルビがある。 	<p>【一貫性】</p> <ul style="list-style-type: none"> 文字が比較的小さい。 1時間分の教材が見開きで分かれている。 <p>【明確さ】</p> <ul style="list-style-type: none"> 写真が大きい。 内容項目は目次では分かりにくいですが、裏表紙の内側や内容一覧で示されている。

D 使用上の便宜（自主的・積極的学習、全体の内容構成）

東京書籍	学校図書	教育出版	光村図書出版
<p>【自主的・積極的学習】</p> <ul style="list-style-type: none"> 振り返りのページがある。 いじめについて考える工夫がある。 <p>【全体の内容構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> 読み物教材の終わりに発問が掲載されている。 	<p>【自主的・積極的学習】</p> <ul style="list-style-type: none"> 読み物教材に発問がない。 <p>【全体の内容構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> 読み物教材の終わりに発問が掲載されていない。 	<p>【自主的・積極的学習】</p> <ul style="list-style-type: none"> 学習の手引きにより1時間で扱う教材が見開きで構成できよう調整している。 <p>【全体の内容構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> 読み物教材の終わりに「学習の手引き」として発問が細かく掲載されている。 	<p>【自主的・積極的学習】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「つなげよう」で関連図書や生活の中で考えたいことなどが入っている。 <p>【全体の内容構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> 読み物教材の終わりに発問が掲載されている。 学期ごとに「学びの記録」という振り返りをするページがある。

日本文教出版	光文書院	学研教育みらい	廣済堂あかつき
<p>【自主的・積極的学習】</p> <ul style="list-style-type: none"> 教材によっては役割演技や話し合い活動の手法を示している。 <p>【全体の内容構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> 読み物教材の終わりに発問が掲載されている。 「道徳案内」がある。 	<p>【自主的・積極的学習】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「学びのあしあと」がある。 関連図書が掲載（紹介）されている。 <p>【全体の内容構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> 読み物教材の終わりと場面ごとの欄外に発問や考えるためのポイントなどが掲載されている。 	<p>【自主的・積極的学習】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「深めよう、やってみよう、広げよう、つなげよう」というページがある。 「深めよう」で考えの深め方が示され、「広げよう」では本や人物などが紹介されている。 <p>【全体の内容構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> 読み物教材の終わりに「考えよう」があり発問が掲載されている。 	<p>【自主的・積極的学習】</p> <p>【全体の内容構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> 読み物教材の終わりにこの時間で考えることの内容が明記されており、発問が掲載されている。 「学習を広げる」の項目で、考えを深める関連図書の紹介がある。

E その他特記事項

① 分冊及び道徳ノートについて

東京書籍	学校図書	教育出版	光村図書出版
<ul style="list-style-type: none"> 本編のみ、分冊及び道徳ノートはない。 	<ul style="list-style-type: none"> 本編＋分冊【活動】がある。 4つの内容項目ごとに配列されている。 一つの教材で二分の一ページ扱いになっている。 巻末に「話し合いの仕方」や役割演技の方法が掲載されている。 本の紹介や人物の言葉なども掲載されている。 保護者向けにこの教科書で目指すことが学年ごとに掲載されている。 	<ul style="list-style-type: none"> 本編のみ、分冊及び道徳ノートはない。 	<ul style="list-style-type: none"> 本編のみ、分冊及び道徳ノートはない。

日本文教出版	光文書院	学研教育みらい	廣済堂あかつき
<ul style="list-style-type: none"> 本編＋道徳ノートがある。 書く分量が比較的多い。 低学年の道徳ノートにはマス目がある。 「先生・保護者の方へ」というメッセージがある。 保護者の記入欄がある。 	<ul style="list-style-type: none"> 本編のみ、分冊及び道徳ノートはない。 	<ul style="list-style-type: none"> 本編のみ、分冊及び道徳ノートはない。 	<ul style="list-style-type: none"> 本編＋道徳ノートがある。 道徳ノートは教材ごとではなく内容項目ごとの設定になっている。 巻末に「心のしおり」があり学習記録を書くページになっている。 巻末に保護者向けのメッセージがある。 道徳ノートに教材名がない。 低学年の道徳ノートにはマス目がある。

E その他特記事項

② その他

東京書籍	学校図書	教育出版	光村図書出版
<p>・教科書サイズ 縦：B5版 横：A4版</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道徳のオリエンテーションがある。 ・付録として伝統文化や郷土の資料がある。 ・問題を見つけて考える問題解決的な学習教材があり、考えるステップが示されている。 ・巻末に、1年間の振り返りを記録できる。 ・裏表紙に保護者に向けたメッセージがある。 ・「つながる・広がる」で普段の生活や他の学習と関連させること、「問題を見つけて考える」で課題発見・話し合う教材であることを明示し、考えを広げさせる構成になっている。 ・道徳の学習をすすめるための手だてが明示されている。 ・オリンピック・パラリンピックの扱いは2・4・6年に掲載されている。 ・「いじめのない世界へ」「問題を見つけて考える」のまとまりで年間の配列が構成されている。 ・いじめについて深く考えさせるユニット「いじめのない世界へ」で、2教材扱っている。 ・「いじめ」及び「情報モラル」についての教材であることを明示し、具体的に「いじめ」及び「情報モラル」について考えさせるようにしている。 	<p>・教科書サイズ 縦：B5版 横：A4版</p> <ul style="list-style-type: none"> ・表紙の絵がバステル調である。 ・保護者向けに4つの内容項目についての説明がある。 ・先人の伝記や著名人を扱った教材が比較的多い。 ・全学年、オリンピック・パラリンピックの扱いがある。 ・「いのちの輝き」のコラムがある。 ・低学年から情報モラルに関する内容を扱っている。 	<p>・教科書のサイズ 縦：B5版 横：A4版</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学びの手引きには、多様な指導法を意図した発問がある。 ・「スキル」「ジャンプ」という書き込みや役割演技を行う活動のページがある。 ・先人の伝記や著名人を扱った教材が多い。 ・1年間の学習を振り返るページがある。 ・情報モラルを扱った教材(1～3年：1つずつ、3～6年：2つずつ)やいじめをなくすと位置付けた教材が各学年にある。 ・身に付けよう礼儀・マナーが示されている。 ・この時間に何を考えるのかを、読み物資料の前に明示している。 	<p>・教科書のサイズ B5版</p> <ul style="list-style-type: none"> ・編集委員会作の教材(独自の読み物教材)が多い。 ・教材とコラムを併せて学習できるまとまり(今日的な課題について)がある。 ・3年生以上に「持続可能な社会」を扱った教材がある。 ・教科書が目指す子どもの姿や現代的な課題、他教科・領域との関わりについて、「先生方へ」として巻末に載せている。 ・表紙裏に保護者宛のメッセージがある。 ・巻末に、友達ともっと仲よくなるコツや、実在する人物からの「あなたへのメッセージ」がある。 ・読み物資料の終わりに、道徳の時間に考えること、他の学習や生活の中で考えてほしいことを明示している。 ・「いじめを許さない心」「自然とともに」「世界とつながる」「共に生きる」のコラムがある。

日本文教出版	光文書院	学研教育みらい	廣済堂あかつき
<p>・教科書のサイズ 縦：B5版 横：A4版</p> <ul style="list-style-type: none"> ・読み物教材とつなげて考えを深める「心のベンチ」が設定されている。 ・問題解決的な学習や体験的な学習を用いる「学習の手引き」がある。 ・4年生以上に「持続可能な社会」を扱った教材がある。 ・全学年、安全教育を扱った教材がある。 ・オリンピック・パラリンピックの扱いは1・3・6年生にある。 ・「道徳のとびら」のページにおいて道徳ではどんなことを学習するのか明示している。 ・「道徳の学び方」のページにおいてどのように考えればよいのかの手だてが明示してある。 ・読み物資料のはじめに、導入として考えてほしいこと、読み物資料の終わりに、中心として考えてほしいこと、これからの自分の生活に生かしてほしいことが明示してある。 ・「いじめ対策」「情報モラル」「持続可能な社会」について取り扱っていることを明示してある。 ・いじめ防止を扱った教材が多い。 ・「心のベンチ」でいじめを扱ったコラムが3年生以上にある。 ・いじめ防止に関する内容が多く掲載されている。 ・各学年に情報モラルの教材があり、持続可能な社会に関する教材も多い。 	<p>・教科書サイズ A4版</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学んだことを生活の中でやってみようという「広げる」発問がある。 ・いじめ防止を扱った教材が比較的多い。 ・持続可能な社会を使った教材が6年生にある。 ・全学年、オリンピック・パラリンピックの教材がある。 ・言葉の宝物で、知ってほしい言葉を紹介している。 ・「道徳の時間は、こんな時間です」のページにおいて、どのように学習を進めるのかを明示している。 ・それぞれの読み物資料において考えさせたい内容を明示している。 	<p>・教科書のサイズ A4版</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今日的な重点テーマを各学年ごとに設定し、生命尊重は全学年、関連させた教材を続けて学習する配列が設けられている。 ・持続可能な社会を使った教材が5年生にある。 ・5年生に「いじめをなくすために」という教材がある。 ・各学年に情報モラルの教材を位置付けている。 ・巻末に、心のだからものとして、心に残った話について書くページがある。 ・「深めよう」「やってみよう」「広げよう」「つなげよう」のページにおいて、さらに自分の考えを確認したり、高めたりすることができる構成になっている。 	<p>・教科書のサイズ 縦：B5版 横：A6版</p> <ul style="list-style-type: none"> ・同じ内容項目を扱う教材の数と学習感想を書く欄が一致していない。 ・「学習を広げる」が設定されており、関連する図書、人物、格言、活動などの紹介がのっているページがある。 ・情報モラルを扱った教材は3年生以上にある。 ・持続可能な社会を扱った教材は3・4・6年生にある。 ・安全教育を扱った教材は1・2・3・4年生にある。 ・オリンピック・パラリンピックの教材は全学年にある。